

1. 件 名「新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川2号機（171）、柏崎刈羽6, 7号機（481）、浜岡4号機（179）、島根2号機（184）」

2. 日 時：平成28年11月28日 10時30分～12時00分

3. 場 所：原子力規制庁 13階 B会議室

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

小林（貴）安全審査官、櫻井安全審査官、糸賀原子力規制専門員
（安全技術管理官（システム安全担当）付）

小野首席技術研究調査官、工藤技術研究調査官、越智安全審査官

事業者：

東北電力株式会社：火力原子力本部 原子力部 副長 他4名

東京電力ホールディングス株式会社：原子力設備管理部 原子炉安全技術
グループ 課長 他4名

中部電力株式会社：原子力本部 原子力部 安全技術グループ 課長 他
3名

中国電力株式会社：電源事業本部 マネージャー（原子力安全） 他2名

電源開発株式会社：原子力技術部 炉心・安全室（安全技術タスク）担当

日本原子力発電株式会社：発電管理室 技術・安全グループ 副長

北陸電力株式会社：原子力本部原子力部 原子力安全評価チーム 課長

メーカー：

日立GEニュークリア・エナジー株式会社：原子力計画部 原子炉計画
グループ 主任技師 他2
名

株式会社東芝：原子力安全システム設計部 安全システム技術第一担当
主務 他1名

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン：炉心設計部
チーフスペ
シャリスト
（設計開発
ユニットリ
ーダー）
他1名

5. 要旨

- (1) 東北電力株式会社、東京電力ホールディングス株式会社、中部電力株式会社及び中国電力株式会社（以下「BWR4社」という。）から、炉心損傷前の重大事故等対策の有効性評価に用いる解析コードについて説明があった。
- (2) 原子力規制庁から、本日のヒアリングを踏まえて資料を作成するよう指摘した。
- (3) BWR4社より、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 重大事故等対策の有効性評価に係るシビアアクシデント解析コードについて